

らくらく通信

VOL 94

明るい時間が長くなるにつれて、薄着での外出も苦にならなくなってきました。桜や藤など彩り豊かな花咲く頃でもありますので、春の訪れをお楽しみ下さい。

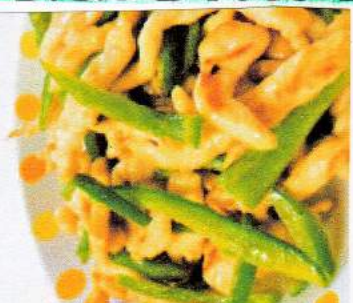


アトラス整体院 院長 森 俊樹
 一宮市本町3-5-6 本町ビル2階
 受付時間 / 午前 9:30 ~ 午後 8:30
 (土・祝日は午後 8:00 まで)
 TEL(0586)73-1919 定休日 日曜日
 ホームページ <http://138rakuraku.com/>

簡単! ピーマンとむね肉の細切り炒め

材料

- 鳥むね肉 --- (枚)
- ピーマン --- (袋)
- 鶏がらスープの素 --- 大1/2
- しょうゆ --- 大1/2
- 塩 --- 小1
- こしょう --- 少々
- 酒 --- 大2
- 片栗粉 --- 大1
- サラダ油 --- 適量



1. ピーマンとむね肉を細やかにします。
2. ピーマンの細切りを強火で炒め、一旦皿に取り出しおこ。
3. むね肉に★を入れ黒川染ませた、軽くパウチしてから炒める。
- ★ 火が通ったら、ピーマンを戻し鶏がらスープの素、しょうゆの川俣で味付け。下味の加減でも変わるのど味見に微調整してください。

安いむね肉も「サッがず」美味しくいただけます! お弁当にも♪
 大人は黒こしょうを控えると、ちと美味いですよ♥

お金を扱う所はなに「金」ではな「銀」なのよなせ?

英語の「バンク(Bank)」に相当する日本語を、明治時代に初めてつこうとした時に、どんな名前にするかど色々話し合っが持たれました。その時に候補に挙がった名前の中には「金行」や「両替所」といった物がありました。が、「銀行」という言葉が選ばれました。

でも、どういお金を扱う場所であるにも関わらず「金」ではな「銀」となったのでしょうか?

実は、当時の日本がとっていた金融体制度が基となっているのです。明治時代の日本では「銀本位制」といって、ため、基本となる通貨が金よりも銀と決めていました。そのため、主に銀を取り扱っていたので「銀行」と名前が決まったというわけですよ。

頭の体操 - IQサマリ



- ① 縦に読む
- ② 上下の余白に注目

答えは次回55ページ通信
 またはHPに...
 <VOL 93の答え>
 "10" - 755日
 = 755日、+755...

Q ?に入る言葉は?

せ	こ	ど	→	昨日
も	り	も	→	?
も	ど	も	→	?
ち	の	ど	→	?
ず	び	ど	→	?
が	あ	ど	→	?

あした